広報ざま
【座間市のお知らせ】　No.928
平成25年（2013年）4.15
◆平成25年（2013年）4月15日発行
◆座間市市民部広報広聴人権課編集

市の人口●129,840人（＋347人）
市の世帯数●55,302世帯（＋661世帯）
平成25年3月1日現在（　）は前年同月との増減

目　次

●スマートハウス関連設備補助制度のご利用を（2面）
●みんなの健康（3面）
●平成25年度当初予算（4・5面）
●ざまインフォメーション（6・7面）
●病院事業者の公募を開始（8面）

かにが沢公園のサクラ

育てよう 未来へつなぐ 緑と心
第32回座間市緑化祭り

市と緑化祭り実行委員会は、「第32回座間市緑化祭り」を4月29日（月）に「育てよう　未来へつなぐ　緑と心」をテーマとして、かにが沢公園で開催します。

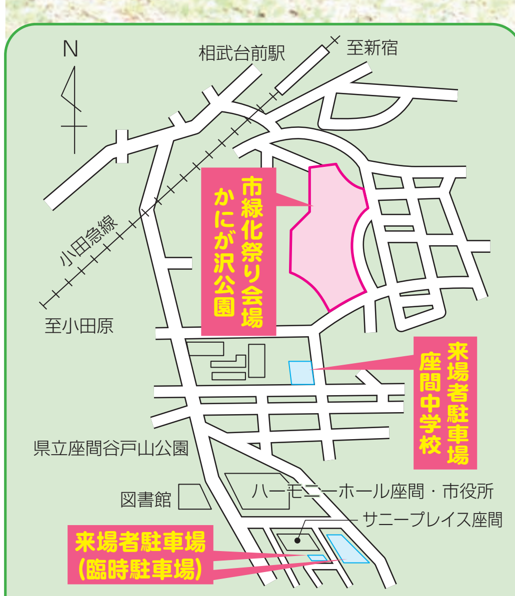
当日は、自然観察会や緑の相談室の開催、手作り花卉（かき）による生け花の体験、植木市、ポット苗販売、各種模擬店コーナーの他、楽しいアトラクションも予定されています。

爽やかな新緑の季節に家族そろって花や緑と触れ合うなど、春の楽しい一日をお過ごしになりませんか。

担当　緑化祭り実行委員会事務局（公園緑政課内）☎046（252）7221　FAX046（255）3550

4月29日（月）
午前9時30分～午後2時
ところ　かにが沢公園

ざまりんも遊びに行くよ



※駐車場の利用は午後2時30分までです。
※駐車場の収容台数に限りがあるため、来場の際には公共の交通機関をご利用ください。

主な催し物
記念植樹式、吹奏楽演奏、一輪車パレード、マーチングバンド演奏、自然観察会、ポット苗販売、野菜市、アレンジメント教室、生け花体験など

マーチングバンド演奏

記念植樹式

野菜市

百畳敷き（13メートル四方）の大凧を150人の力で大空へ！！

5月4日（土）・5日（日）は大凧まつり！！

◎とき　5月4日（土）・5日（日）午前10時～午後4時
◎ところ　相模川グラウンド（座架依橋上流）
※大凧の掲揚は天候・風向きにより変更・中止する場合があります。
大凧まつり実行委員会事務局（商工観光課内）☎046（252）7604　FAX046（255）3550

希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中
※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。
○新規のお申し込み　申込専用電話　☎046（252）8684（広報広聴人権課）
○届かない場合　（株）かなしんサービス　0120（111）429（無料）

PRINTED WITH SOY INK
大豆油インクを使用しています

スマートハウス関連設備設置補助制度のご利用を

市では、家庭における再生可能エネルギーの活用を推進して地球温暖化を防止するため、市内の住宅にスマートハウス関連設備を設置する方に、予算の範囲内で補助金を交付します。補助対象要件や必要書類など詳しくは、市ホームページをご覧になるか、担当にお問い合わせください。

○**補助対象**　市内の自ら居住するまたは居住予定の住宅に、新たに補助対象設備を設置する、市税の滞納がない方

○**補助対象設備と補助金額**

①住宅用太陽光発電システム＝出力１キロワットあたり１万5,000円（上限５万円）

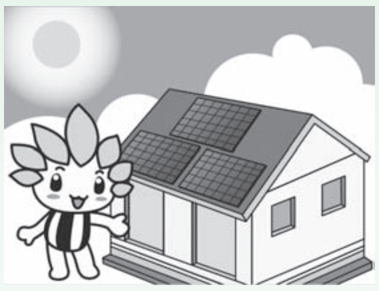
②エネファーム＝５万円

③リチウムイオン蓄電池＝５万円

④HEMS（ヘムス）＝１万円

※いずれも新品（設置工事未着工のもの）に限ります。

※平成21～24年度に市から住宅用太陽光発電設備設置補助金の交付を受けた方は、①の対象となりません。



○**申請期間**　４月16日（火）～平成26年２月20日（木）

※工事完成日または商品引き渡し日から30日以内、または平成26年３月20日（木）までに完成届の提出をしてください。

○**申請方法**　設置工事に着手する14日前までに、申請書に必要書類を添えて直接担当へ

担当　環境政策課　☎046（252）7675　FAX046（257）7743

木造住宅無料耐震相談会

市では、昭和56年５月31日以前に建築された木造住宅を対象に、無料耐震相談会を開催します。

○**と　き**　５月25日（土）午前９時30分～午後４時

○**ところ**　青少年センター３階　大会議室

○**定　員**　14人（申込順。一人45分間の時間予約制）

○**相談員**　神奈川県建築士事務所協会　座間支部会員

○**持ち物**　受付後に市から送付された書類、確認申請などの図面（略図でも可）、建物状況が分かる写真など

○**申込方法**　４月15日（月）～５月７日（火）に電話で担当へ

※市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる**個別の勧誘は行っていません。**

※住宅耐震改修をした場合、「所得税額の特別控除」や「固定資産税額の減税措置」の制度があります。

※ご自宅のパソコンなどを利用して「誰でもできるわが家の耐震診断」(www.kenchiku-bosai.or.jp/wagayare/taisin_flash.html)から簡単に建物の耐震診断ができます。

【無料耐震相談を受けた方への補助】

▽耐震診断をする方＝耐震診断費の２分の１（上限５万円）**▽改修計画書を作成する方**＝改修計画書作成費用の２分の１（上限５万円）**▽耐震改修工事を実施する方**＝耐震改修工事費用の２分の１（上限50万円）、現場立ち会い費用の２分の１（上限３万円）、収入が一定額以下の世帯（＋20万円）、市内施工者により工事を行う場合（＋20万円）

今年度の相談会の予定

	と　き	ところ	申込期間
第１回	５月25日（土）	青少年センター	４月15日（月）～５月７日（火）
第２回	９月７日（土）	市公民館	８月１日（木）～20日（火）
第３回	平成26年２月15日（土）	北地区文化センター	１月15日（水）～29日（水）

担当　建築住宅課　☎046（252）7396　FAX046（255）3550

電気自動車購入などの補助制度のご利用を

市では、走行中に二酸化炭素や窒素酸化物を排出しない電気自動車の普及を促進するため、次の設備を購入または設置する方に、予算の範囲内で補助金を交付します。補助対象要件や必要書類など詳しくは、市ホームページをご覧になるか、担当にお問い合わせください。

○**補助対象**　市内に引き続き１年以上在住しているまたは事務所か事業所を有している、市税の滞納がない方

○**補助対象設備と補助金額**

①電気自動車＝１台につき10万円（市内の事業所で生産されたリチウムイオン電池を搭載する電気自動車の場合は、１台につき30万円）

②住宅用給電システム＝１台につき国などの補助金を控除した額の２分の１の額（据置型は上限５万円、可搬型は上限２万円）

③電気自動車急速充電器（事業者のみ対象）＝１基につき国などの補助金を控除した額の２分の１の額（上限50万円）

※いずれも新品（未登録の製品）に限ります。

○**申請期間**　４月16日（火）～平成26年２月20日（木）

※平成26年３月20日（木）までに購入または設置、完了報告書の提出をしてください。

○**申請方法**　購入または設置する14日前までに、申請書に必要書類を添えて直接担当へ

担当　環境政策課　☎046（252）7675　FAX046（257）7743

消防協力者に感謝状を贈呈

市消防本部では、災害現場などでの協力者や消防功労者の行動をたたえ、感謝状を贈呈しています。３月14日に市役所で行われた贈呈式では、市長から次の方々に対して感謝状が贈られました（敬称略）。

○**消火協力者**

飯島則芳（入谷）、髙橋富夫（入谷）、井上明俊（入谷）、髙橋英嗣（相模原市南区）、髙橋規仁（入谷）、工藤和子（入谷）、白石綾子（東原）

○**消防功労者**

小松田有子（立野台）

消防協力者・功労者の皆さん

担当　消防総務課　☎046（256）2212　FAX046（256）2215

市内企業の設備投資に対する支援措置を決定！

市では、「座間市企業等の新たな企業投資の促進のための支援措置に関する条例」に基づき、市内企業の設備投資に対し支援を行っています。

市は次の３社に対して、平成25年度課税分から５年間、固定資産税などの税率を２分の１にすることにより事業支援をします。

支援措置の認定授与式に出席した各社の代表者の皆さん

○**適用第14号**　**小田急食品㈱**＝ひばりが丘４丁目の食品製造業で、同所での工場移設に伴い新たな生産機器などの導入に対する約３億9000万円の企業投資が対象

○**適用第15号**　**オートモーティブエナジーサプライ㈱**＝広野台２丁目で日産リーフなどのリチウムイオン電池を製造しており、HEV（ハイブリッド電気自動車）用電池の生産能力増強に対する約35億3100万円の企業投資が対象

○**適用第16号**　**カンテ工業㈱**＝小松原１丁目の金属加工業で、新たな自社所有の工場用地と建物の取得に対する約7100万円の企業投資が対象

担当　商工観光課　☎046（252）7604　FAX046（255）3550

みんなの健康

市マスコットキャラクター「ざまりん」

座間市24時間健康電話相談

0120(867)860（通話料無料）
※携帯電話・PHS・IP電話からは
☎03(3234)2026へ、聴覚障がい者は専用ファクス
FAX03(3230)1199へ（通話・通信料発信者負担）。
担当　医療課　☎046(252)7295　FAX046(252)7043

担当　健康づくり課　☎046(252)7225　FAX046(255)3550

BCG接種

▽**とき**＝4月25日（木）午後1時15分～2時15分で受け付け（時間厳守）▽**ところ**＝市民健康センター▽**対象**＝BCG未接種の1歳未満児

対象は小学6年生～高校1年生
子宮頸がん予防接種

子宮頸がん予防接種の対象は、小学6年生～高校1年生（平成9年4月2日～平成14年4月1日生まれ）の女子のみです。中学1年生には個人通知を実施します。特に希望する小学6年生は、市にお問い合わせください。

担当　健康づくり課
☎046(252)7225　FAX046(255)3550

専門的な資格の取得を手助け
高等技能訓練促進費等事業
～父子家庭も対象に～

市では、看護師、介護福祉士などの専門的な資格取得を容易にするために、2年以上養成機関で修業する方に、「高等技能訓練促進費」と「入学支援修了一時金」を支給します（通信教育は対象外）。4月1日から、これまでの母子家庭の母に加えて、**父子家庭の父も対象**になり、**支給期間の上限が2年**になりました。詳しくは担当にお問い合わせください。

○**対象資格**　看護士（准看護士含む）、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士
○**対　象**　市内にお住まいで、児童を養育している母子家庭の母か父子家庭の父で、次の全ての要件を満たす方
・児童扶養手当の支給を受けているか、同様の所得水準にある
・市が指定する2年以上の養成機関において一定のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる
・就業または育児と修業の両立が困難であると認められる
・過去に高等技能訓練促進費等の支給を受けたことがない
○**支給額**　訓練促進費＝月額70,500円、入学支援修了一時金＝修了後25,000円（市町村民税非課税世帯はそれぞれ月額100,000円、修了後50,000円）
○**申込方法**　受給要件などの確認のため、必ず受講前に担当に事前相談（面談）。まずは電話で担当へ

担当　子育て支援課
☎046(252)7201　FAX046(252)7043

母親父親教室

と　き		内　容
5月7日（火）	午後2時～4時	妊娠中の生活、歯の話
5月10日（金）	午後2時～3時30分	骨密度測定、栄養の話
5月17日（金）	午後2時～4時	お産の流れと体の回復、体操、産後の過ごし方
5月18日（土）	午前9時30分～11時45分	赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験、これからに向けて

▽**ところ**＝市民健康センター▽**対象**＝初産で妊娠20週～32週の方と夫▽**受講料**＝500円（テキスト代）▽**持ち物**＝母子健康手帳、筆記用具▽**申込方法**＝4月30日（火）までに電話で担当へ

育児相談

▽**とき**＝①4月19日（金）②24日（水）午前9時30分～10時30分で受け付け▽**ところ**＝①市民健康センター②市公民館▽**内容**＝身体測定と食事・発育状態・育児の相談（①は歯科相談と予防接種相談も実施）▽**持ち物**＝母子健康手帳▽**参加方法**＝直接会場へ

個別健康相談

▽**とき**＝随時▽**ところ**＝市民健康センター▽**内容**＝食事療法や健康全般についての栄養士・保健師による相談▽**持ち物**＝健康手帳（お持ちでない方には当日発行）▽**申込方法**＝電話予約

救急診療

担当　医療課　☎046(252)7295　FAX046(252)7043

◆休日（日曜日・祝日）昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科・外科	☎046(252)9090	休日急患センター（市民健康センター1階）	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分
歯　科	☎046(252)8217		午前9時～11時45分、午後2時～4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター（相模原市相模大野）	午前9時～11時30分、午後1時30分～4時30分
婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。		午前9時～正午、午後2時～5時（診療時間）
小児科（外科系を除く）	☎046(255)9933	休日急患センター（市民健康センター1階）	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分

◆夜　間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内　科	☎046(252)9090	休日急患センター（市民健康センター1階）	月曜～金曜日：午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝・休日：午後6時～9時45分
外　科	消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。		午後6時～10時（診療時間）
小児科（外科系を除く）	☎046(255)9933	休日急患センター（市民健康センター1階）	月曜～金曜日：午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝・休日：午後6時～9時45分

◆深　夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。	午後10時～翌日午前8時
小児科（外科系を除く）	小児救急情報センター☎046(255)9933でご確認ください。	午後10時～翌日午前7時（重病の場合は午前8時）

※聴覚障がい者専用問い合わせ先　FAX046(251)5263
※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。
※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。
※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違えのないようご注意ください。

教育訓練講座受講を手助け
自立支援教育訓練給付金 ～父子家庭も対象に～

市では、雇用安定と就職の促進を図るため、ホームヘルパー、医療事務など指定された教育訓練講座を受講した方に、教育訓練終了後に「自立支援教育訓練給付金」を支給します。4月1日から、これまでの母子家庭の母に加え、**父子家庭の父も対象**になりました。詳しくは、担当にお問い合わせください。

○**対　象**　市内にお住まいの、支給申請時に20歳未満の児童を養育している、母子家庭の母か父子家庭の父で、次の全ての要件を満たす方
・児童扶養手当の支給を受けているか、同様の所得水準にある
・雇用保険法による教育訓練給付の受給資格を有していない
・教育訓練を受けることが、適職に就くために必要と認められる
・過去に自立支援教育訓練給付金を受給したことがない
○**対象講座**　雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座
※詳しくは厚生労働省のホームページ（http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/kyouiku/）をご覧いただくか、ハローワークにご相談ください。
※**二つ以上の資格を同時に取得できる講座は対象になりません**のでご注意ください。
○**支給額**　対象講座の受講料の20パーセント相当額（上限10万円、下限4千円）
○**申込方法**　講座の申し込み・入金前に、必ず担当に事前相談（面談）。面談時に印、児童扶養手当証書、講座のパンフレット（日程表、費用の記載のあるもの）など、申請に必要な書類を持参。まずは電話で担当へ

担当　子育て支援課　☎046(252)7201　FAX046(252)7043

平成25年度 当初予算
総額は652億2,802万６千円

担当　財政課　☎046(252)8404　FAX046(255)3550

平成25年度の予算編成

市の平成25年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決されました。一般会計の予算額は、360億7334万円。前年度当初予算額に対して、2・0パーセント、7億2217万円の増になりました。

平成25年度は、第四次座間市総合計画の3年目であり、同計画に掲げる9つの将来目標（政策）を着実に推進するため、重点施策を中心に施策の具現化に取り組みました。

同時に、歳入における自主財源を基準とした一般財源総額の増が見込めない状況の中で、さらなる経費節減、事業の徹底した見直しおよび優先順位の見極めなどを行い、実施計画を基本としながらも、市の事業全体の中で財源の効率的・効果的な重点配分に努めた予算編成としました。

歳入・歳出の見通しは

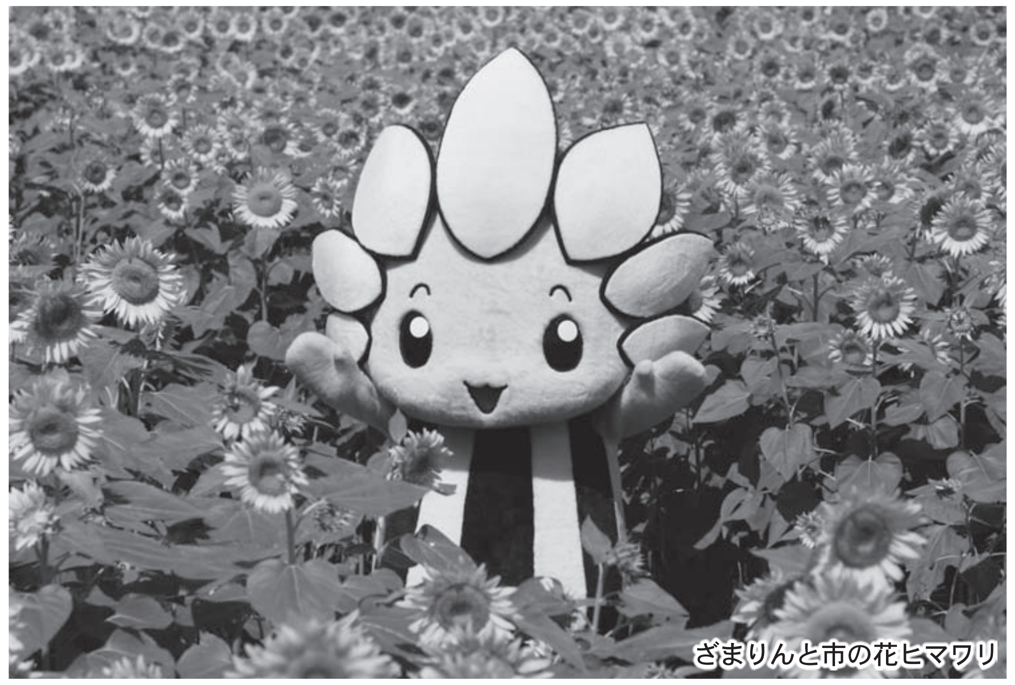
歳入

歳入の根幹である市税収入については、市税全体で前年度を上回る見込みであり、前年度に対して3・7パーセント、6億4241万7千円増と、一定の伸びを見込んでいます。

また、地方交付税については、前年度を下回り、財源の不足を臨時財政対策債の発行などにより補う状況にあります。

歳出

義務的経費のうち人件費と公債費は減となる見込みですが、近年、生活保護費などの扶助費の伸びが避けられない状況にあり、平成24年度以上に厳しい財政運営を強いられると予想されます。


ざまりんと市の花ヒマワリ

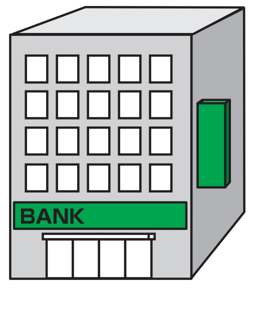
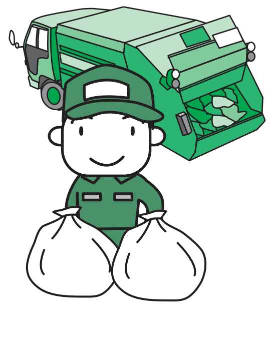
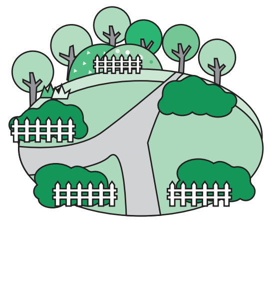
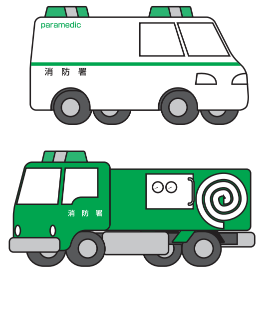
●平成25年度会計別予算

（単位：千円）

区分		平成25年度	前年度予算との比較(伸び率)	
一般会計		36,007,340	722,170	（2.0％）
特別会計	国民健康保険事業	14,534,163	535,261	（3.8％）
	公共下水道事業	3,137,067	56,134	（1.8％）
	介護保険事業	6,398,765	290,659	（4.8％）
	後期高齢者医療保険事業	1,111,030	84,511	（8.2％）
小計		25,181,025	966,565	（4.0％）
水道事業会計		4,039,661	▲428,445	（▲9.6％）
合計		65,228,026	1,260,290	（2.0％）

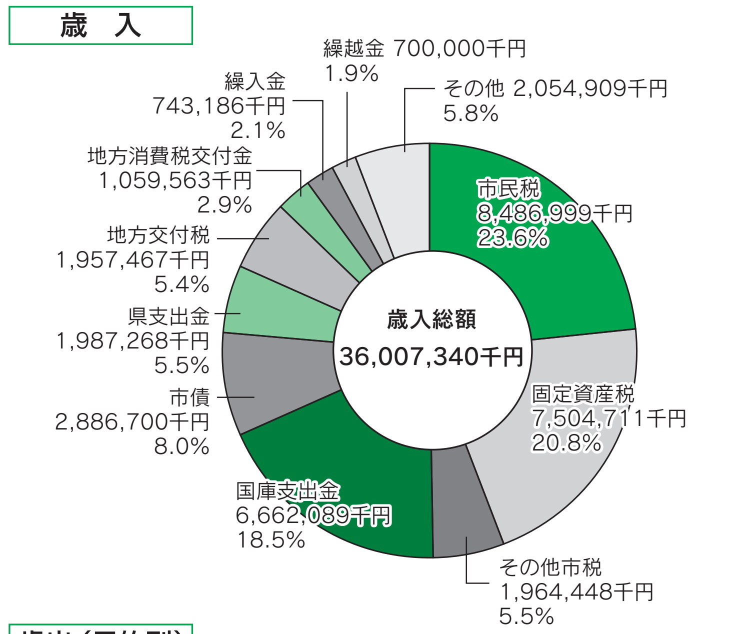
●市民一人当たりの年間支出

歳出合計　275,587円

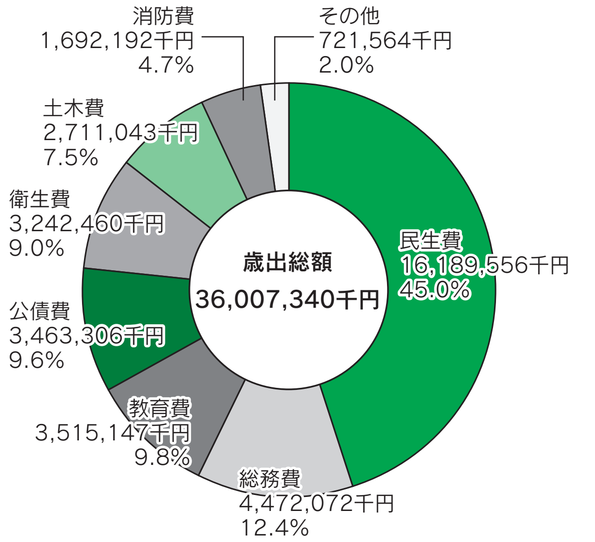
民生費	総務費	教育費	公債費
123,909円	34,228円	26,904円	26,507円
			
高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営などの福祉のために	企画・立案や内部管理に	学校教育、文化・スポーツの充実に	市が借りたお金の返済に
衛生費	**土木費**	**消防費**	**その他**
24,817円	20,749円	12,951円	5,522円
			
ごみ処理などの生活環境の推進に	道路や公園など公共の場の整備に	安全を守る消防や救急業務に	商業や農業の振興、議会運営に

●平成25年度一般会計歳入歳出構成図

歳　入



歳出（目的別）



●用語解説

歳　入

市税	市民税や固定資産税などの市に納められた税金
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など
市債	公共施設の整備などをするときに借りる市の借金
県支出金	県から交付される補助金や負担金など
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の２分の１に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金
繰入金	積み立てられた資金などから引き出したお金
繰越金	前年度から繰り越したお金
その他	使用料、手数料など

９つの将来目標と主な施策

本市の目指すまちの姿「ともに織りなす　活力と個性　きらめくまち」の実現のため、９つの将来目標を立てて、より効率的で質の高い行政サービスの提供ができるよう、目標に沿って次のとおり事業を展開していきます。

1 笑顔あふれる　健やかなまち

○（新規）市民健康センターに太陽光発電設備などを設置　3,000万円［財源内訳　県支出金1,700万円、市の負担額1,300万円］

○（拡充）休日急患センターでの診療を拡大　6,873万円［財源内訳　諸収入1,223万円、市の負担額5,650万円］

これまで輪番で各医療機関において行っていた休日昼間外科診療を、休日急患センターで実施します。

休日急患センターの入っている市民健康センター

2 支え合い　思いやりに満ちた　やすらぎのまち

○（拡充）老人福祉施設建設を助成　4,702万円［財源内訳　市の負担額4,702万円］

特別養護老人ホームサライの入所定員の30床増に係る建設費補助金を交付します。

○（拡充）民間保育所に助成　２億7,888万円［財源内訳　分担金・負担金10万円、国庫支出金673万円、県支出金１億2,437万円、市の負担額１億4,768万円］

安心こども基金（補助率10/10）を活用し、保育士などの処遇改善に取り組む私立保育所に補助金を交付します。

3 共に考え　共に歩む　安心のまち

○（新規）市ホームページを改修　3,297万円［財源内訳　市の負担額3,297万円］

○（新規）防災行政無線（固定系）施設を増設・更新　1,147万円［財源内訳　国庫支出金860万円、市債250万円、市の負担額37万円］

○（新規）高規格救急車などを更新　3,599万円［財源内訳　国庫支出金1,643万円、市債1,750万円、市の負担額206万円］

○（拡充）防災情報システムに被災者再建支援システムを導入　1,072万円［財源内訳　市の負担額1,072万円］

被災者再建支援システムを導入し、り災証明発行の迅速化、公平公正で効率的な生活再建支援を行います。

○（拡充）ＬＥＤ防犯灯を整備　1,519万円［財源内訳　国庫支出金192万円、市の負担額1,327万円］

既存の防犯灯をＬＥＤ防犯灯へ賃貸借契約で一括交換します。

○（継続）県央三市消防指令業務の共同運用に向けて整備　１億3,903万円［財源内訳　市債１億1,280万円、市の負担額2,623万円］

県央三市消防指令業務共同運用のために共同指令センター、高機能消防指令システム、デジタル無線（活動波）を整備します。

明るく環境に優しいLED電球へ

4 のびやかに　豊かな心　はぐくむまち

○（新規）座間中学校の中庭の一部を芝生化　317万円［財源内訳　市の負担額317万円］

○（拡充）入谷小学校の太陽光発電施設など小学校施設を整備　１億2,670万円［財源内訳　国庫支出金　4,067万円、市債5,510万円、市の負担額3,093万円］

○（継続）小・中学校普通教室などの空調を整備　３億5,963万円［財源内訳　基金繰入金１億８万円、市の負担額２億5,955万円］

5 暮らし快適　魅力あるまち

○（新規）住宅リフォームを助成　502万円［財源内訳　市の負担額502万円］

市民が市内施工業者を利用してリフォームを行う場合の一部助成（５万円）を平成25・26年度の２カ年事業として実施します。

○（新規）基地返還跡地道路施設等基本計画を策定　1,647万円［財源内訳　国庫支出金1,647万円］

○（継続）住居表示の整備　2,412万円［財源内訳　手数料、諸収入１万円、市の負担額2,411万円］

平成25年10月の相武台地区住居表示の実施に向けて準備を進めます。

○（継続）相模が丘仲よし小道の再生整備　１億881万円［財源内訳　国庫支出金3,793万円、市の負担額7,088万円］

市民と協働で進める地域コミュニティの核となるような緑道の整備として第３工区の実施をします。

整備が進む相模が丘仲よし小道

6 きよらかな水　大切に守るまち

○（新規）第一水源の耐震化　2,737万円［財源内訳　市の負担額2,737万円］

○（継続）第二配水場受変電設備などの更新　２億3,990万円［財源内訳　企業債１億2,800万円、市の負担額１億1,190万円］

耐震化する第一水源（外観）

○（継続）羽根沢受水場発電設備を設置　9,970万円［財源内訳　企業債5,300万円、市の負担額4,670万円］

○（継続）雨水対策を実施　１億9,769万円［財源内訳　国庫支出金4,370万円、市債１億5,390万円、市の負担額９万円］

浸水被害の軽減のため、桜田、栗原排水区の整備します。

7 地球にやさしい　活力あるまち

○（新規）住宅用給電システムなどの購入を助成　30万円［財源内訳　基金繰入金　30万円］

住宅用蓄電池または電気自動車のバッテリーを利用する設備を購入した市民の皆さんなどに助成します。

○（拡充）スマートハウス関連設備の設置を助成　840万円［財源内訳　市の負担額840万円］

太陽光発電設備への補助に加え、エネルギー管理システムであるＨＥＭＳや、家庭用燃料電池であるエネファームなどを設置した市民の皆さんに対して助成します。

○（拡充）資源物分別収集を拡大　１億6,586万円［財源内訳　使用料および手数料26万円、市の負担額１億6,560万円］

新たに剪定枝の分別収集資源化処理業務を10月１日から開始します。

○（継続）環境基本計画を策定　524万円［財源内訳　市の負担額524万円］

8 未来志向　柔軟な発想　確かな行政経営

○計画推進のために必要な事業を継続して行っていきます。

9 市民起点　的確な判断と行動　信頼される行政運営

○計画推進のために必要な事業を継続して行っていきます。

お役立ち情報満載！

ざまインフォメーション

4

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

お問い合わせやお申し込みは原則として祝・休日や年末年始を除く月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分にお願いします。
なお、ファクスでお申し込みの場合は、「件名」、「連絡先」など必要事項を明記して下さるようお願いします。

案内

発達相談

乳幼児期（4カ月～1歳6カ月）の運動発達面での心配について、理学療法士が相談に応じます。
とき＝5月10日・31日いずれも金曜日午前9時～正午　**ところ**＝市民健康センター　**申込方法**＝電話で担当へ

担当　障がい福祉課
☎046(252)7132　FAX046(252)7043

チラシ作り相談　スタート

とき＝毎週金曜日午前10時～午後4時（一つの相談につき1時間程度）　**ところ**＝座間市民活動サポートセンター（ざまコミュニティプラザ1階）　**内容**＝会員募集やイベントのお知らせに欠かせないチラシ作りの個別相談　**対象**＝サポートセンター登録団体、登録希望団体　**費用**＝無料　**申込方法**＝予約制のため事前に電話で同センターへ

問い合わせ先　座間市民活動サポートセンター
☎046(255)0201　FAX046(255)3243
担当　市民協働課
☎046(252)8035　FAX046(255)3550

「応援サポーター」として市民活動デビューしてみませんか?

とき＝週1回程度（応相談）　**ところ**＝座間市民活動サポートセンター　**内容**＝市民活動をする団体や個人に対する各種支援と情報収集・提供、事務などのサポート　**対象**＝市民活動に理解・関心のある方、人と関わる事が好きな方、ワード・エクセルなどができる方　**謝礼**＝1日4,000円　**応募方法**＝4月28日（日）まで（火曜日を除く）に市販の履歴書（写真貼付）に記入し、同センター事務局へ本人が持参

問い合わせ先　座間市民活動サポートセンター
☎046(255)0201　FAX046(255)3243
担当　市民協働課
☎046(252)8035　FAX046(255)3550

小・中学校の就学費用を援助

小・中学生の保護者で経済的にお困りの方を対象に、就学費用の一部を援助しています。援助内容は、学用品や給食、医療、校外活動、修学旅行などに掛かる費用です。対象者の条件や申込方法など詳しくは、学校を通じて保護者に配布される「就学援助制度のお知らせ」をご覧ください。

担当　学校教育課
☎046(252)8739　FAX046(252)4311

高等学校卒業程度認定試験

高等学校を卒業していないなどの事由で大学などの受験資格が無い方に、高等学校卒業者と同等以上の学力があるかを認定する試験を行います。合格者には大学、短期大学、専門学校の受験資格が与えられます。
試験日＝8月1日（木）・2日（金）（予定）※詳しくは、市役所5階教育指導課で配布する受験案内をご覧ください。

担当　教育指導課
☎046(252)8732　FAX046(252)4311

子育て情報誌「ざまっぷ」を一緒に作りませんか?

子育て情報誌「ざまっぷ」は、市内の公園マップや公共施設の案内など、子育てに必要な情報を満載した情報誌です。市では、来年度に改訂版を発行するため、編集に協力していただけるボランティアを募集します。子育て中の方、パソコンやイラストが得意な方、編集作業に関心がある方など、皆さんの応募をお待ちしています。
募集人数＝10人程度　**編集期間**＝6月～平成26年3月（月1～2回の編集会議）　**内容**＝誌面の企画、情報収集、編集作業　**応募方法**＝5月10日（金）までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当　生涯学習課
☎046(252)8472　FAX046(252)4311

市民の皆さんの地域への「想い」を形に!～講座企画運営団体を募集～

市では市民団体の協力を得て、地域課題を解決に導くような市民講座を開催しています。今年度も企画・運営する市民団体を募集します。
①市民自主企画講座の企画運営団体を募集　**団体の条件**＝市内で継続的に活動していて、5人以上の会員を擁すること。政治、宗教および営利を目的としないこと　**講座のテーマ**＝「高齢社会」「地域の環境問題」など社会全般にわたるもの　**委託金額**＝上限5万円
②家庭教育講座の企画運営団体を募集　**団体の条件**＝子育てについて継続的に学習活動している団体。子育て中の親向けの講座を企画・開催し、会員と一般市民がともに学べること。政治、宗教および営利を目的としないこと　**講座のテーマ**＝「子育てと地域社会」「食育について」など子育て中の親が抱えている課題　**委託金額**＝上限3万円　**①②共通の申込方法**＝市役所5階生涯学習課に備え付けまたは市ホームページからダウンロードした事業企画書、収支予算書に必要事項を記入し、5月15日（水）までに直接担当へ

担当　生涯学習課
☎046(252)8472　FAX046(252)4311

交通事故件数

	件数	死者	負傷者
25年	125	0	157
24年	168	0	196
増減	－43	±0	－39

平成25年1月1日～3月31日
（物件事故を含まず）

消防・救急車出動件数

	消防車（件）		救急車（件）	
	3月	1月～3月(累計)	3月	1月～3月(累計)
25年	70	231	439	1343
24年	65	208	377	1255
増減	5	23	62	88

※火災・災害情報の問い合わせは、テレホンサービス☎046(251)1399へ。

催し

「健康水中ウォーキング」開催

とき＝5月20日（月）午後1時～2時30分・22日（水）午後1時30分～2時30分・24日（金）午後1時30分～2時30分（全3回）　**ところ**＝協栄スイミングクラブ座間（座間2－239）　**内容**＝水の浮力で、関節に負担をかけずに運動し、有酸素運動で心肺機能を強化することで風邪などになりにくい体をつくる　**対象**＝市内在住・在勤者　**定員**＝50人（申込順）　**費用**＝無料　**持ち物**＝水着、水泳帽子、バスタオル、ロッカー代100円（返却制）　**申込方法**＝5月10日（金）までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当　スポーツ課
☎046(252)8177　FAX046(255)3550

市総合体育大会～剣道競技の部～

とき＝6月9日（日）午前9時～午後5時　**ところ**＝スカイアリーナ座間（市民体育館）中体育室　**種目**＝個人戦（小学1・2年生の部、小学3・4年生の部、小学5・6年生男子の部、小学5・6年生女子の部、中学生男子の部、中学生女子の部、高校生男子の部、高校生女子の部、一般の部）団体戦（3人制、中学校男女別）　**対象**＝市内在住・在勤・在学者、市剣道連盟会員　**費用**＝個人戦800円、団体戦無料　**申込方法**＝5月17日（金）までに郵便または電話で〒242－0006大和市南林間7－25－11（セブン－イレブン内）
☎046(273)0406（土田）へ

担当　スポーツ課
☎046(252)8177　FAX046(255)3550

お口と栄養の講習会

歳を重ねると口が渇いてむせ易い、硬い物が食べにくいなどの口の中の不具合や、食欲不振、偏食に悩んでいませんか？　口の中を爽やかに保ちいつまでもおいしく食事が摂れるような工夫について、歯科衛生士と管理栄養士が講話します。
とき＝5月21日（火）午前9時30分～11時30分　**ところ**＝東地区文化センター学習室　**対象**＝おおむね65歳以上の方　**定員**＝40人（申込順）　**費用**＝無料　**持ち物**＝小さめの鏡、筆記用具　**申込方法**＝5月20日（月）までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当　介護保険課
☎046(252)7084　FAX046(252)8238

青少年センター
〒252-0023立野台1－1－4
☎046(253)8411　FAX046(259)2163

◆**こどもの日スペシャル!**
とき＝5月5日（日）午前10時～午後3時　**内容**＝折り紙、アイロンビーズ、ボール遊び、ミニクッキング※ミニクッキングは先着20人程度で費用は200円程度必要、他は無料。　**対象**＝市内在住の小学生　**入場**＝自由
【ボランティア募集】
「こどもの日スペシャル！」のお手伝いをしていただけるボランティアを募集します。
とき＝5月5日（日）午前9時30分～午後3時30分　**対象**＝市内在住・在学の中学・高校・専門学校・大学生　**募集人数**＝10人程度　**応募方法**＝5月2日（木）までに氏名、年齢、学校名、住所、電話番号を電話、ファクスまたは直接同センターへ

◆**感謝の花をアレンジメント**
とき＝5月11日（土）午前10時～正午　**内容**＝母の日のプレゼントにフラワーアレンジメントを作る　**講師**＝県立中央農業高等学校フラワーデザイン部部員　**対象**＝市内在住の小・中学生　**定員**＝30人（多数抽選）　**費用**＝1,000円（材料費）　**持ち物**＝筆記用具、タオル1枚、作品を持ち帰るための袋　**申込方法**＝4月21日（日）必着で往復はがき（1枚につき一人）に氏名（ふりがな）、学校名、学年、住所、電話番号、「感謝の花参加希望」と明記の上、同センターへ郵送、または必要事項を記入したメモに返信用はがきを添えて直接持参

自治会は、人と人との強い絆で結ばれ、安全で安心な街づくりに貢献しています。
担当　市民協働課　☎046(252)7966　FAX046(255)3550

◆**トライ! ペーパーフロアーホッケー**
とき＝5月19日（日）午後1時～4時　**内容**＝新聞紙でスティックを作り、扱い方やルールを学びゲームを楽しむ　**講師**＝有限会社どんぐりクラブ　**対象**＝市内在住の小学生と保護者　**定員**＝24人程度（多数抽選）　**費用**＝無料　**持ち物**＝新聞紙2日分、牛乳パック2個（立体のまま）、布ガムテープ、靴下（履いていれば可）　**申込方法**＝4月30日（火）までに参加者の氏名（ふりがな）、学年（年齢）、住所、電話、「トライ！ペーパーフロアーホッケー」参加希望と明記し同センターに往復はがきを郵送またはファクス。窓口で直接申し込む際は、返信用のはがき（白紙）を持参

北地区文化センター
☎042(747)3361　FAX042(747)8542

◆**北文おもちゃ病院**
とき＝5月11日（土）午前10時～正午（受け付けは午前11時30分まで）　**内容**＝家にある壊れたおもちゃを修理※修理できない物もあります。　**対象**＝小学生以下（保護者同伴）　**定員**＝20人（先着順）　**費用**＝無料※部品代など一部実費負担。　**参加方法**＝当日直接同センターへ

◆**子育てわくわく学級　寄り添う気持ち～親子・夫婦・家族・社会～**
とき＝5月17日・24日・31日、6月7日・14日・21日・28日、7月5日・12日いずれも金曜日午前10時～正午（全9回）　**内容**＝①開講式②子育て仲間との出会い③自己肯定感Ⅰ④自己肯定感Ⅱ⑤読書会⑥自分と親⑦講座の振り返り⑧ショークワイア（パフォーマンスをしながら集団で歌う）⑨閉講式　**講師**＝元中心子どもの家所長　藤野知弘さん、児童図書館研究会会員　佐藤千代子さん、コーラスグループ“スウィートヴォイス”　天白由起さん　**対象**＝幼児の親　**定員**＝25人（多数抽選）　**費用**＝無料　**保育**＝有り。9回分一人500円（おやつ代他）※保育説明会は5月10日（金）午前10時から。　**申込方法**＝5月1日（水）までに電話、ファクスまたは直接同センターへ

東地区文化センター
☎046（253)0781　FAX046（253)0789

◆**サマーアイランド子ども・おとな実行委員募集**
とき＝第1回実行委員会、5月11日（土）午後1時30分～4時　**内容**＝8月18日（日）に行う予定の祭りの企画、準備、運営※9月までの間の月1～2回。　**対象**＝小学4年生から大人まで　**申込方法**＝5月10日（金）までに電話、ファクスまたは直接同センターへ

募集

◆**①市立保育園臨時保育士②非常勤保育士**
募集人数＝①臨時保育士（若干名）②非常勤保育士（若干名）　**応募資格**＝①②保育士資格所持者　**勤務期間**＝①雇用の日～9月30日（更新あり）②雇用の日～1年間　**勤務日時**＝①月曜～土曜日の週5日午前7時30分～午後7時の間で7時間45分（ローテーション勤務あり）②月曜～土曜日の週5日午前7時30分～午後7時の間の4時間で基本は早朝と夕方勤務　**時給**＝①1,184円②1,060円　**選考方法**＝面接、健康診断　**応募方法**＝市販の履歴書（写真貼付）に必要事項と希望職種を記入し、4月22日（月）までに、本人が担当に持参（保育士証の写しを添付）

担当　保育課
☎046(252)7202　FAX046(252)7043

◆**子育て支援課非常勤職員**
募集人数＝1人　**応募資格**＝パソコン操作（エクセル・ワードなど）のできる方　**業務内容**＝各種手続きの受付事務、書類審査他　**勤務期間**＝5月15日～6月30日（期間延長あり）　**勤務日時**＝月曜～金曜日（祝・休日を除く）午前9時30分～午後4時15分　**勤務場所**＝市役所2階子育て支援課　**時給**＝952円　**選考方法**＝面接、健康診断　**応募方法**＝市販の履歴書（写真貼付）に必要事項を記入し、4月23日（火）までに本人が担当に持参

担当　子育て支援課
☎046(252)7201　FAX046(252)7043

◆**市民協働推進条例検討委員**
募集人数＝若干名　**応募資格**＝市民活動の経験を有する20歳以上の市内在住者　**任期**＝2年　**報酬**＝市規定による　**選考方法**＝書類審査　**応募方法**＝4月30日（火）までに所定の申込書（市ホームページからダウンロード可）に「市民と行政との協働について」と題した小論文（800字以内）を添えて本人が担当に持参

担当　市民協働課
☎046(252)8035　FAX046(255)3550

不用品バンク

担当　広報広聴人権課
☎046(252)8146
FAX046(252)0220

◆**譲ります**
プリンター、デスクトップ型パソコン（モニター付き）、電気ストーブ、真空管ラジオ、学習机、自転車（24インチ）、食器（茶碗・皿・コップ類など段ボール3箱分）、足踏み健康器具、テーブルと椅子、ヘルストロン、ポータブルトイレ、ゆりかご（テーブル付き）

◆**希望します**
電子レンジ、ギター、ピアノ、自転車（大人用）、DVDプレイヤー（再生専用）、DVDプレイヤー（録画機能付き）、ベビーカー、VHSビデオデッキ、ノートパソコン、ビデオカメラ、こどもちゃれんじ2年生（2012.8月号）、電気ポット、オーブントースター、ルーフキャリア・ルーフボックス、テーブルと椅子（アウトドア用）、ランタンスタンド、剣道着（男子中学生サイズ）、CDラジカセ

みんなの広場

○**住宅防音工事で設置した空調機器の機能復旧工事対象年次が拡大**
国が補助を行っている住宅防音工事で設置した空調機器（エアコン、換気扇、レンジ用換気扇）の機能復旧工事の対象年次が拡大されました。▽**対象**＝平成15年3月31日まで（従来は、平成10年3月31日まで）に住宅防音工事が完了し、同工事で設置した空調機器▽**補助の割合**＝国の基準で算定された費用の9割（1割は自己負担）を補助（生活保護法に規定する被保護者の場合は全額補助）▽**申込方法**＝所定の「住宅防音工事希望届」に必要事項を記入の上、南関東防衛局企画部住宅防音第2課（〒231－0003横浜市中区北仲通5－57横浜第2合同庁舎内）に郵送※「住宅防音工事希望届」の用紙は同局または座間防衛事務所（大和市鶴間1－13－2）の他市役所3階特定政策推進室でも配布しています。また、南関東防衛局のホームページ（http://www.mod.go.jp/rdb/s-kanto/）からもダウンロードすることができます。▽**問い合わせ先**＝南関東防衛局住宅防音第2課☎045(211)7139

○**初心者弓道教室**
▽**とき**＝5月26日～7月21日原則毎週日曜日午後1時30分～3時30分（全8回）※6月8日（土）実施、6月16日（日）は無し。▽**ところ**＝スカイアリーナ座間（市民体育館）弓道場▽**対象**＝16歳～65歳（市内在住・在学・在勤者を優先）▽**定員**＝20人▽**受講料**＝5,000円▽**申込方法**＝5月11日（土）までに往復はがきに住所、氏名（ふりがな）、生年月日、年齢、職業（学年）電話番号、経験者は段級位を記入の上、〒252－0027座間市座間1－3206－4　座間市弓道協会会長　片野宛て郵送▽**問い合わせ先**＝☎046(256)2401（片野）へ

○**春季「目久尻川大掃除」**
▽**とき**＝5月12日（日）午前9時～正午（午前8時45分から受付開始、雨天の場合は19日（日）に順延）▽**集合場所**＝栗原交番三差路付近の小広場、上栗原橋際（汚れてもよい服装で）▽**内容**＝参加者の皆さんと目久尻川の一斉清掃（手袋、ごみ袋は用意します）▽**主催**＝目久尻川ふるさとネットワーク▽**参加方法**＝当日直接集合場所へ▽**問い合わせ先**＝座間のホタルを守る会☎046(254)6606（脇田）

○**市民無料テニス教室**
▽**とき**＝4月29日（月）①午前9時30分～②午前11時20分～③午後1時10分～④午後3時～（各90分授業で初級は60分、雨天中止）▽**ところ**＝OTS入谷テニスコート▽**対象**＝市内在住・在勤者と市テニス協会員▽**内容**＝①大人中級②大人中上級、③小学生および大人初中級④大人初級・中級▽**定員**＝①②は各10人③④は各8人（申込順）▽**主催**＝市テニス協会▽**申し込み・問い合わせ先**＝OTSテニススクール入谷校内協会事務局☎046(251)6797（受付時間は午前9時～午後1時、月曜定休）

○**点訳初級講座**
▽**とき**＝5月7日～7月9日いずれも火曜日午前10時～正午▽**ところ**＝サニープレイス座間（総合福祉センター）▽**対象**＝講座終了後「点訳サークルあかり会」の活動に参加できる方▽**定員**＝10人（申込順）▽**参加費**＝無料▽**申込方法**＝☎046(266)2002（ボランティアセンター）へ

○**ばぶちょろTama ROOM**
▽**とき**＝4月22日（月）午前10時～正午▽**ところ**＝タマホーム厚木展示場▽**内容**＝子育てサロンとガーランド作りのワークショップ（小さい子どもと一緒に参加可）▽**対象**＝どなたでも、乳幼児とそのファミリー▽**定員**＝20人▽**参加費**＝100円▽**参加方法**＝当日直接会場へ▽**問い合わせ先**＝アクティヴ・ママ☎090(1474)0711（長瀬）

○**城山ダムの洪水対応演習**
梅雨や台風などによる出水期を迎えるに先立ち、ダム放流による事故を未然に防止するため、4月26日（金）にダム下流の警報所からスピーカー放送、サイレンの吹鳴、電光表示の点灯、赤色回転灯の点灯、警報車による巡視と警報などを行います。なお、ダムゲートからの放流はしませんのでお間違えの無いようお願いします。▽**問い合わせ先**＝城山ダム管理事務所☎042(782)2831

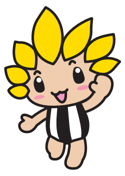
サークル会員募集

○**スワニーダンスサークル**
▽**とき**＝毎週日曜日午後1時～5時▽**ところ**＝北地区文化センター他▽**内容**＝社交ダンス▽**対象**＝どなたでも▽**会費**＝入会金2,000円、月額2,000円▽**連絡先**＝☎046(274)8080（阿久津）

○**ステップ・ワン・栗原**
▽**とき**＝毎月3回水曜日午前9時～正午▽**ところ**＝栗原コミュニティセンター▽**内容**＝リズム体操、フォークダンス他▽**対象**＝どなたでも▽**会費**＝月額750円（別途年会費500円）▽**連絡先**＝☎046(254)3343（多田）

広報ざま

座間市役所　〒252-8566　神奈川県座間市緑ケ丘一丁目１番１号
☎046(255)1111(代)　FAX046(255)3550　URL http://www.city.zama.kanagawa.jp/　http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/
◆開庁時間　月曜日～金曜日（祝・休日と年末年始を除く）午前８時30分～午後５時15分
※第２・第４土曜日の午前中も一部業務を行っています。
問い合わせは、特に記載がなければ、開庁時間内にお願いします。
座間市ホームページ　検索



病院の誘致の実現へ 病院事業者の公募を開始

市では、二次救急医療の充実を図り、市民の皆さんが安心して暮らすことができる安定的な医療体制を構築するため、キャンプ座間返還跡地内への総合的な病院の誘致の実現に向け、平成22年11月に跡地利用構想の答申をいただいて以来、病床の確保に向け、国・県に対する要請など、さまざまな取り組みを行ってきました。

このほど、神奈川県の第６次の保健医療計画で、本市の属する県央二次保健医療圏に念願の不足病床が示され、病院誘致事業は大きな一歩を踏み出すことができました。依然として、病院誘致の実現には大きな課題が存在しますが、次のステップとして、本市としての病院事業者の決定に向け、242床（予定）の総合的な病院の公募を開始しました。

○**公募期間**　平成25年４月11日（木）～６月28日（金）

○**誘致する病院の姿**

（１）救急医療を安定的かつ継続的に提供することができる病院
（２）安心・安全な市民生活に寄与することができる総合的な診療科目を有する病院
（３）医療連携に基づく地域貢献・社会貢献が果たせる病院
（４）環境に配慮した緑や花のある潤いの空間を備えた病院
（５）上記の誘致する病院の姿を目指す経営理念を掲げる病院

担当　医療課　☎046(252)7295　FAX046(252)7043

公民館まつりの一般展示作品を募集

５月24日（金）～26日（日）に開催する第32回公民館まつりの展示作品を募集します。

○**応募資格**　原則として、座間・入谷・新田宿・四ツ谷・明王・立野台に在住・在勤の方

○**申込方法**　５月11日（土）～12日（日）午前10時～午後４時に直接、市公民館２階資料室へ

○**募集規定**

作品名	規　定
俳句・俳画	近作雑詠　一人２句まで（俳句はＡ3までの短冊使用。俳画は色紙使用）
短　歌	近作雑詠　一人１首まで（色紙使用）
川　柳	自由題　一人２句まで（短冊使用）
絵画・版画	一人１点　日本画・洋画・版画形式（Ｆ10サイズ以内。額縁などはガラス不可・掛軸は丈１メートル以内）。
彫塑・工芸	一人１点　展示可能な作品
書　道	形式など自由一人１点　毛筆・硬筆（仮表装などは丈１メートル以内）
写　真	一人１点　白黒・カラー（パネル・額縁などサイズはキャビネ～四つ切・ワイド四つまで）
手工芸	一人１点　展示可能な作品

※作品には題名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記すること（雅号の場合には本名を必ず併記）。

※在勤者（市民以外の方）は、事業所名を明記すること。

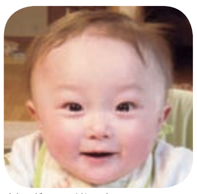
○**搬　入**　５月23日（木）午前９時～午後５時

○**搬　出**　５月26日（日）午後４時～６月２日（日）午後５時（休館日は取り扱いできません）

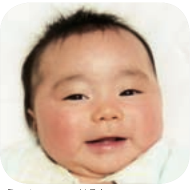
※公民館まつりでは、古本市を開催します。市公民館では、読み終わって不要になった古本を随時募集しています。

公民館まつり実行委員会事務局（市公民館内）
☎046(255)3131　FAX046(252)2776

こんにちは赤ちゃん



澤田（さわだ）　圭人（けいと）ちゃん
H24.5.8生まれ　男
入谷５丁目



宇井（うい）　大翔（はると）ちゃん
H24.10.18生まれ　男
相模が丘４丁目

猪頭（いとう）　那奈（なな）ちゃん
H24.11.5生まれ　女
緑ケ丘３丁目

進めます！　市民とともにつくる協働のまち ～相互提案型協働事業が決定～

市では、市民活動団体の皆さんと市が「協働」して地域課題の解決に取り組んでいきます。平成25年度相互提案型協働事業は、市民の皆さんなどで構成される審査会を経て、次の６事業を決定しました。

	事業名	事業概要	市民団体・行政担当部署
市民活動団体提案型協働事業	回想法を利用した介護予防推進及び、地域ボランティア育成事業[継続事業]	認知症予防に効果があると言われている「回想法」の基礎・入門講座の開催、地域サロンの運営	（団体）回想法プランニング座間 （行政）介護保険課・福祉長寿課
	座間市不登校・ひきこもり支援活動と周知活動の推進事業［継続事業］	不登校・ひきこもりの学習支援や専門家による相談の拡充など	（団体）不登校・ひきこもり居場所　あすなろ （行政）青少年課・教育指導課・生涯学習課
	生ごみの堆肥化推進事業「生ごみ資源化で循環型社会へ」［継続事業］	堆肥化講座、生ごみ堆肥化相談会の開催、生ごみ堆肥化をPR活動など	（団体）座間生ごみ堆肥化グループ （行政）資源対策課・農政課・生涯学習課
市提案型協働事業	座間中学校緑化推進事業（校庭の一部芝生化）	地域ボランティアと協力し、校庭の一部を芝生化	（団体）座間中学校地域交流協議会 （行政）教育総務課
	相模が丘仲よし小道再生事業	緑道の植物の育成保全と緑道公園の維持管理など	（団体）特定非営利活動法人 さくら百華の道 （行政）公園緑政課
	防災啓発研修会事業	市民、自治会役員、市職員を対象とした市民防災・減災講座の開催	（団体）ざま災害ボランティアネットワーク （行政）安全防災課

担当　市民協働課　☎046(252)8035　FAX046(255)3550

市民とともにつくるまち　ダンボールコンポスト容器を使って生ごみから堆肥を作ろう！

市では「座間生ごみ堆肥化グループ」との相互提案型協働事業として、ごみの減量化・資源化をさらに推進するために次の講座を開催します。

○**と　き**　５月12日（日）午後２時～４時

○**ところ**　サニープレイス座間（総合福祉センター）会議室

○**定　員**　30人（申込順）

○**参加費**　無料

○**申込方法**　電話または電子メールで座間生ごみ堆肥化グループ（☎046(252)2046・電子メールkasanami_nobuko@yahoo.co.jp）へ

担当　資源対策課　☎046(252)7985　FAX046(252)7616

連載　自治会トピックス　地域でただいま活躍中！安全・安心な地域づくり！

「新田宿子供見守り隊」（新田宿・四ツ谷地区自連）

当会には「新田宿子供見守り隊」があります。平成21年９月に神奈川県の「くらし安全交通課」にボランティア団体として登録し発足したもので、新田宿の三つの自治会役員・元役員・民生児童委員などで構成し、活動を続けています。

子供見守り隊の様子

その活動は、交通安全指導として、毎週火曜・木曜日（朝・午後）に交代で声を掛けながら座間小学校に通う児童を見守り、地域の方々にもこの活動への協力を呼びかけています。

さらに、目標として児童安全パトロールに留まらず、事故・トラブルのない地域、田舎風で子供たちがのびのびと成長していく、都会とは違う町づくりを目指して、役員一同取り組んでいます。

新田宿・四ツ谷地区自連　会長　漆原保雄

自治会は、市民の安全・安心と地域の発展のため、日ごろからさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などは、自治会総連合会事務局☎FAX046(252)8751までお問い合わせ下さい。

担当　市民協働課　☎046(252)7966　FAX046(255)3550